

子育ては楽しいですが、大変なもの事実ですね。学校でいじめられた（いじめた）、部活で人とぶつかって大ケガをした、友だちといっしょに万引きをして補導された、友だちがごはんを十分に食べていないみたい、などなど…。

すぐに何とかしたいのに、どこに何を相談してよいものか、困ってしまうことも多いことでしょう。ここでは、そのようなときに頼りになる相談窓口などを紹介します。

1 学校でのトラブル

子どもがいじめにあってしまったら、両親が寄り添うことが一番です。しかし、家族だけでは抱えきれないことだって、たくさんあります。親同士や先生にも相談しにくいこともありますね。そのようなときは、各地の自治体や弁護士会などの相談窓口を利用してください。

CASE いじめにあってしまったら

東京都いじめ相談ホットライン

<http://www.e-sodan.metro.tokyo.jp/information.html>（管理者：東京都教育相談センター）

東京都の機関による電話相談です。

子どもの人権110番

<http://www.toben.or.jp/bengoshi/madoguchi/children.html>（管理者：東京弁護士会）

弁護士による電話相談の紹介です。

体育の授業や部活中に、思わぬ事故で負傷してしまった。負傷の程度によっては、高額の治療費がかかることだってあります。子ども達をきちんと指導していなかったコーチや、ぶつかってきた相手に対して、責任をとってもらいたいと思うこともあるでしょう。

CASE 授業中・部活中の事故

学校安全Web

<http://naash.go.jp/anzen/saigai/seido//tabid/60/Default.aspx>（管理者：独立行政法人日本スポーツ振興センター）

こちらでは、医療費・障害見舞金の給付事業を行っています。

2 少年事件について

うちの子に限って、罪を犯すなんてありえない。そう思っている親は多いものです。でも、昔なら「いたずら」「話し合い」ですまされていたことが、最近は「犯罪」とされてしまうこともあります。悪ふざけが過ぎて、人の家から農作物を取ったとか、ケンカして友だちを突き飛ばしたら周りが驚いて救急車を